

平成 24～27 年度用 中学校外国語科英語

SUNSHINE ENGLISH COURSE

年間指導計画(例)②

—評価規準作成資料付き—

第2学年

開隆堂

■第2学年 年間指導計画(例)② —評価規準作成資料付き—

- ★①②③=各課の中のセクション番号 ★PU=POWER-UP / L=Listening / S=Speaking / W=Writing
 ★MP=My Project (スピーキング活動) ★CH=Challenge (既習事項の応用) ★PT=パフォーマンステスト
 ★関=コミュニケーションへの関心・意欲・態度 / 表=外国語表現の能力 / 理=外国語理解の能力 / 知=言語や文化についての知識・理解

本「年間指導計画(例)② —評価規準作成資料付き—」は実際に指導計画を作成される場合の目安です。各学校の実態に応じて、適宜、調整するなどしてご利用ください。

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知
4	1 ～ 3		Classroom English 英語を使ってみよう □授業で用いられる英語表現を用いて、コミュニケーションを図る。	文法事項 命令文 Come to the front.	○	○			・ロールプレイ 先生と生徒の役割でロールプレイをする。	○伝えたい内容を正しく伝える。 [活動の観察]		○		
			辞書を読んでみよう □辞書を用いて、英語についての知識を身につける。				○	・単語調べ 単語の意味や品詞、例文などを調べる。	○語と語のつながりに注意して、正しく文を書く。 [記述分析]				○	
6 ～ 7	1		Did You Enjoy Your Vacation? 由紀とウッド先生は、お互いの春休みについて語る。 ①自分の体験を説明する。 ②ものの様子を描写する。 ③行動を描写する。 □英語でコミュニケーションを図ろうとする意欲を持つ。 □過去時制の表現を正しく身につけ、運用する。	文法事項 ①一般動詞の過去形(不規則動詞) I went fishing with my friend. I caught three fish. ②be 動詞の過去形 I was busy with my homework. ③過去進行形 She was running with her friend.	○	○			・対話 ①「春休みのできごと」 ②「その時の私」 共通の場面を設けて、英語で質問や応答の練習をする。 ・英作文 ③「春休みのできごと」 ④「その時の私」 共通の場面を設けて、英語で箇条書きにする。	○過去の体験について自分の考えを積極的に話そうとしている。 [活動の観察]				○
									○過去の体験について自分の考えを正しく書く。 [記述分析]					○

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめり				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知
4	2	PU	W1 日記② □まとまりのある英語を読んで、概要を理解する。 □まとまりのある英語を書いて、表現する。		文法事項 過去形（一般動詞，be動詞） 過去進行形				○	・文章の読解「日記を読もう」 例となる日記を読む。 ○英作文「休日のできごと」 自分の日記を書く。	○日記を読んで、筆者の体験を正確に読みとる。 [(後日)テスト] ○過去の体験や気持ちが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりに注意して文章を書く。 [記述分析]				○
5	1 ～ 2		英語のしくみ 1 □過去形や過去進行形などの文構造について復習する。		文法事項 過去形（一般動詞，be動詞） 過去進行形 音声 イントネーション，音変化，区切り				○	・英作文「写真を紹介しよう」 過去の場面を英語で書く。 ・インタビュー 「写真紹介を読んで」 写真についての質問や応答をする。	○時制に注意して，過去の事実を正しく書く。 [記述分析] ○読んだことについて積極的に問答しようとしている。 [活動の観察]				○
6	2		A Trip to Finland フィンランドに交換留学が決まった由紀がマイクと対話する。 ①予定についての情報を伝える。 ②考えや意図を伝える。 ③復習 □未来の予定や意思を表す表現を正しく身につけ，運用する。		文法事項 ①未来の表現：be going to ～ I am going to play tennis. ②未来の表現：will I will answer it.				○	・対話 ①「週末の予定」 ②「私ならこうする」 共通の場面を設けて，英語で質問や応答の練習をする。 ○英作文 ③「旅行計画づくり」 旅行計画を，英語で箇条書きにする。 ・Show & Tell ④「私の旅行計画」 自分の旅行計画を，計画表を示しながら，英語で話して伝える。	○未来の予定について積極的に伝えようとしている。[活動の観察] ○未来の予定を正しく書く。 [記述分析] ○未来の予定や自分の気持ちが伝わるように話す。 [PT]				○

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点				
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知	
5	1 ～ 2	PU	L1 天気予報 □天気などの身近な情報を表す表現を正しく身につけ、運用する。		語, 連語, 慣用表現 天気を表す語句 音声 標準的な発音	○				・聞きとり「天気予報」 天気予報を聞いて、情報収集する。 ・対話「明日の計画」 天気予報をもとに、行動計画をつくる。	○天気予報を聞いて、情報を正しく聞きとる。 [記述分析] ○聞きとった天気予報をもとに、自分の考えを言い合う。 [活動の観察]			○		
		2 ～ 3	PU	S1 電話①(買い物に誘う) □電話で用いる定型表現を身につけ、運用する。		語, 連語, 慣用表現 Hello, Becky? This is Maki. Please leave a massage. Please call me back later. What's up? Why don't you ~? call ~ back			○	・音読, 暗唱 ・対話 「電話で話そう」 「明日の計画」	○場面に応じた読み方ができるように音読・暗唱する。 [PT] ○電話での対話の場面で、身近な内容について積極的に対話を続けようとしている。 [活動の観察] ○電話での対話の場面で、予定について積極的に話し合おうとしている。 [活動の観察] ○質問や依頼に対して適切に応じる。 [PT]		○		○	
6	6 ～ 7	3	Charity Walk 全世界で展開されている Charity Walk という慈善活動について知る ①条件についての情報を伝える。 ②必要か不必要かの考えを伝える。 □義務や禁止を表す表現を正しく身につけ、運用する。 □自分の考えを伝える表現を正しく身につけ、運用する。		文法事項 ①助動詞 must You must wait. ②have to ~ Do we have to buy a cake for her? ③接続詞 that I think (that) dogs are nice.	○	○		○	・対話 ①「断る理由」 ②「学校のルール」 義務や禁止されていることについて説明する。 ・インタビュー ③「この絵の感想」 テーマを決めて、それについての感想を伝える。	○義務や禁止する事柄を正しく伝える。 [(後日)テスト] ○積極的に相手に説明しようとしている。 [活動の観察] ○自分の考えを正しく伝える。 [PT]		○		○	

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめり				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知
			6	2		PU	S2 誘う・依頼する・約束する	<p>□誘ったり、依頼したり、約束したりする場合に用いられる表現を正しく身につけ、運用する。</p>	<p>語, 連語, 慣用表現</p> <p>I promise I'll ~. Shall we ~? Will you ~? Yes, let's. I'm afraid not.</p>			○		○	
3	MP	4 対話をつなげよう	<p>□既習事項を用いて積極的に対話を発展させる。</p>	<p>文法事項</p> <p>文(疑問文), 助動詞</p>	○	○			<ul style="list-style-type: none"> 応答練習 「ああ言えばこう言う」 相手の発話に対して、適切に応答する。 対話練習 「自己紹介に応じよう」 相手の自己紹介に対して、適切に応じながら、対話を継続させる。 	<p>○つなぎ言葉や聞き返しを用いて、積極的に話を続けようとしている。 [PT]</p> <p>○相手に聞き返して確認しながら、内容を正しく理解する。 [PT]</p>	○			○	
1 ~ 3			英語のしくみ 2	<p>□未来表現, 接続詞などの文構造について復習する。</p>	<p>文法事項</p> <p>be going to ~, will, have to ~, I think (that) ~</p> <p>音声</p> <p>イントネーション, 音変化, 区切り</p>			○		<ul style="list-style-type: none"> 英作文 「夏休みの予定」 未来の表現や, 義務を表す表現を用いて, 自分の考えなどを文章で表現する。 スピーチ 書いた内容をスピーチで発表する。 	<p>○既習表現を用いて, 自分の予定や考えを正しく書く。 [記述分析]</p> <p>○自分の予定を話して, 正しく伝える。 [PT]</p>	○			○

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめり				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知
7	4	4	The Pillow 星新一著『新発明のマクラ』英訳版。 □まとまりのある文章を読んで、内容を理解する。		語, 連語, 慣用表現 look like ~ All right. some time later all right a bit					・文章読解 英問英答などを通して、物語の展開を理解しながら読み進める。 ・英語劇“The Pillow” 読みとった内容をもとに、役割分担して英語劇をつくる。 ・感想文 物語の感想を書く。 ・多読活動 同様の難易度の文章読解を行う。	○物語のあらすじや大切な部分を 読みとる。 [記述分析] ○書かれた内容が表現されるよう に音読する。 [PT] ○読んだ内容を踏まえて、感想を書 く。 [記述分析] ○物語のあらすじや大切な部分を 読みとる。 [記述分析]				
5	5	5	Gulliver's Travels 『ガリバー旅行記』についての対話 ①ものの存在を描写する。 ②物語の内容を説明する。 ③条件を説明する。 □ものの存在を表す表現や、時や条件を示す節の用法を正しく身につけ、運用する。		文法事項 ①There is / are ~. There is a good Chinese restaurant near here. ②複文 When you called me, I was sleeping in bed. If you go to Sydney, you should visit the Koala Park.					・対話 ①「何がいくつ」 絵に描かれたものを説明したり、問答したりする。 ・インタビュー ②「こんな時どうする」 余暇の行動について、問答する。 ③「そこに行ったら」 観光地に行った場合にしたいことについて、問答する。 ④英作文「観光地紹介」 身近な観光地についての紹介文を書く。	○絵に描かれた事実を積極的に聞き手に伝えようとしている。 [活動の観察] ○自分の考えを積極的に伝えようとしている。 [活動の観察] ○自分の考えを積極的に伝えようとしている。 [活動の観察] ○自分の考えが伝わるように、説明する文章を書く。 [記述の分析]				

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知
9	2 ～ 3	PU	S3 買い物②(ハンバーガーを注文する) □買い物で用いる定型表現を正しく身につけ、運用する。		語, 連語, 慣用表現 May I help you? Would you like anything else? That's all.					・音読, 暗唱 定型表現の音読練習をする。 ・ロールプレイ 「ハンバーガー注文」 定型表現の運用練習をする	○(ファストフード店での)注文の 場面に応じた読み方ができるよ うに音読・暗唱をする。 [PT] ○注文の場面で必要な事柄を正し く伝える。 [PT] ○質問に適切に応じる。 [PT]		○		
6 ～ 8	6	PU	A Work Experience Program 職業体験を通して, 由紀, 武史, 桃子が 将来の夢について語る ①夢についての考えを伝える。 ②行動の目的を説明する。 ③ものを描写する。 □不定詞の用法を正しく身につけ, 運用 する。		文法事項 不定詞 ①名詞的用法 I want to be a doctor. ②副詞的用法 I went to Chiba to see my aunt. ③形容詞的用法 I want something to drink .	○	○			①対話「休日の過ごし方」 趣味やしたいことについて 対話する。 ・インタビュー ②「何しに行くの?」 図書館などの身近な場所に行 く理由について問答する。 ③「～と言え?」 “things to use when you eat”な どの名詞句から連想するも のを, 数多くあげる。 ④英作文 自分の夢について言及した 自己紹介を書く。	○自分の考えを話して, 正しく伝え る。 [(後日)テスト] ○相手の発言のポイントを聞いて, 適切に応じる。 [(後日)テスト] ○身の回りのものを積極的に説明 しようとしている。 [活動の観察] ○自分の考えが伝わるように正し く書く。 [記述分析]		○		○
1 ～ 2	1	PU	L2 ALTへのインタビュー □対話の内容から大切な情報を聞きと る。		文法事項 不定詞など 音声 イントネーション, 音声変化	○				・聞きとり ・インタビュー テーマを決めて生徒どうし でインタビューする。 ・英作文“○○ Times” インタビュー記事を作る。	○積極的に対話を続けようとして いる。 [活動の観察] ○積極的に対話に取り組もうとし ている。 [活動の観察] ○インタビューで聞いたことを英 語でまとめる。 [記述分析]	○			○

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知
10	2	PU	W2 ホストファミリーへのメール □まとまった内容の文章を書く。		語, 連語, 慣用表現 Mr. and Mrs. ～, be interested in ～ look forward to ～ Take care. Bye for now. 文法事項 不定詞					○ 本文の読解 書かれた文章の構成を整理する。 [(後日)テスト] ○ 英作文 コンピュータを使って, 自己紹介や相手への質問を, 電子メールの形式で作成する。	○ 電子メールのあらすじや大切な部分を正確に読みとる。 [(後日)テスト] ○ 疑問点や気持ちが読み手に正しく伝わるように, 文と文のつながりに注意して文章を書く。 [記述分析]				
6 ～ 7	7		If You Wish to See a Change セヴァン・スズキが, 長年取り組んでいる活動と自身の信念について語る。 ①人の行動を説明する。 ②変化の様子を描写する。 ③人の行動を説明する。 □動名詞の用法や, SVC, SVOO の文型を正しく身につけ, 運用する。		文法事項 ①動名詞 I enjoy playing tennis. ②SV(=look / become)C You look cool. ③SVOO I'll give you a big present later.					○ 対話 テーマに沿って対話する。 ①「私の特技」 ②「相手の持ち物観察」 ③「プレゼント選び」 ○ 読解, 作文 「世界の偉人」 著名な人物を紹介する文章を読んで感想を書く。	○ 自分の気持ちを積極的に伝えようとしている。 [活動の観察] ○ 自分の考えを正しく伝える。 [PT] ○ 物語のあらすじを正確に読みとる。 [(後日)テスト]				
2 ～ 3		PU	S4 道案内① □道案内で用いる定型表現を正しく身につけ, 運用する。		語, 連語, 慣用表現 Could you ～?					○ 音読, 暗唱 ○ 対話「道案内」 役割を決めて道案内する。 ○ スキット「道案内」	○ 場面に応じた読み方ができるように音読・暗唱する。 [PT] ○ 道案内の場面で, 必要な事柄を正しく伝える。 [PT] ○ 質問に適切に応じる。 [PT] ○ 道案内の対話を正しく表現する。 [記述分析]				

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめり				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点				
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知	
10	(1)	CH	1 英語で理科 Science Quiz □まとまった文章を読解する。		語, 連語, 慣用表現 at a time, the same amount of ~ one ~, and the other ...				○	・読解「これは何？」 英語で書かれた説明書や日本の史跡などの紹介を読む。	○説明文の内容を理解し、適切に応じる。 [(後日)テスト]				○	
	3	MP	5 将来の夢を語ろう □既習事項を用いて、自分の夢をスピーチ形式で表現する。		文法事項 不定詞など				○	・音読「私は石川選手」 本文を用いて、スピーチの練習をする。 ・英作文「私の夢」 構成を考えながら、自分の夢についてまとまった文章を書く。 ・スピーチ 書いた文章を原稿として、スピーチする。	○スピーチの内容が伝わるように、適切な音声で音読する。 [PT] ○自分の考えが読み手に正しく伝わるように、文章構成に注意して文章を書く。 [記述分析] ○考えが伝わるように、適切な音声でスピーチする。 [PT]				○	
11	1 ～ 2		英語のしくみ 3 □There is / are 構文, 接続詞, 不定詞, 動名詞, SV(=look / become)C, SVOO などの文構造について復習する。		文法事項 There is / are 構文, 接続詞, 不定詞, 動名詞, SV(=look / become)C, SVOO 音声 イントネーション, 音声変化, 区切り				○	・読解 既習事項を用いた物語や説明文を読む。	○書かれた内容や考え方などをとらえる。 [(後日)テスト]				○	

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめり				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知
11	4 ～ 7	8	A Shelter for Pet Animals 阪神大震災で被災したペットたちのためにシェルターを作った獣医の活動を紹介 □まとまりのある文章を読んで、内容を理解する。	<u>語, 連語, 慣用表現</u> both ~ and ... in all look back at ~				○	・文章読解 まとまりのある文章を、物語の展開を理解しながら読み進める。 ・紙芝居 “A Shelter for Pet Animals” 読みとった内容をもとに、紙芝居をつくる。 ・英作文 物語についての感想文を書く。	○物語の概要やあらすじを理解する。 [(後日)テスト] ○読んだことについて要点を話して表現する。 [PT] ○読んだことについて感想を書く。 [記述分析]				○
12	6 ～ 7	9	A Priest in a Mask メキシコのある神父が覆面レスラーになるまでの経緯 ①行動を描写する。 ②人の様子を描写する。 ③人の様子を描写する。 □形容詞の比較級や最上級, 原級を用いた比較表現を正しく身につけ, 運用する。 □まとまりのある文章を読んで, 内容を理解する。	<u>文法事項</u> 形容詞の比較変化 ①比較級 Is Japan smaller than Finland? ②最上級 Do you know the longest river in the world? ③原級 It's as big as yours.				○	・対話 ①②「クイズ日本地理」 川の長さや山の高さなどの情報を比較して説明する。 [活動の観察] ③「相手をほめよう」 比較表現を用いて, 相手の長所を表現する。 [活動の観察] ・作文 「フレイ・トルメンタへの手紙」 物語を読んで, 感想を含めた本人への手紙を書く。	○比較表現を用いた情報を積極的に伝えようとしている。 [活動の観察] ○自分の考えや事実を相手に積極的に伝えようとしている。 [活動の観察] ○自分の気持ちが読み手に正しく伝わるように, 文と文のつながりなどに注意して文章を書く。 [記述分析]				○
	(1)	CH	2 英語で数学 Math Quiz □比較表現を用いて書かれた, 簡単な「数学」問題を読み, 説明する。	<u>文法事項</u> 副詞の比較変化				○	・読解「グラフを説明しよう」 グラフなどの資料を見て, 読みとれることを英語で正しく説明する。 [記述分析]	○語順に注意して正しく文を書く。 [記述分析]				○

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知
12	2 ～ 4	PU	S5 買い物③(シャツを買う) □買い物で用いる定型表現を正しく身につけ、運用する。		語, 連語, 慣用表現 I'm just looking. Anything else?					・音読, 暗唱 定型対話のロールプレイをする。 ・対話「シャツを買おう」 定型対話を活用してロールプレイをする。	○場面に応じた読み方ができるように音読・暗唱する。 [PT] ○買い物の場面で、必要な事柄を積極的に伝えようとしている。 [活動の観察] ○質問に対して適切に応じる。 [PT]				
1	6	10	So Many Countries, So Many Customs. マイクと桃子がそれぞれの異文化体験を語り合う。 ①行為について描写する。 ②好みについて説明する。 ③復習 □形容詞や副詞の比較級や最上級, 原級を用いた比較表現を正しく身につけ、運用する。		文法事項 形容詞, 副詞の比較変化 ①more, most を伴う形容詞 I think it was the most difficult of all the questions. ②better, best の用法 I like spring the best . 語, 連語, 慣用表現 at a loss help yourself					・①対話「大切なものは？」 ・②インタビュー 「人気のスポーツ調査」 ・聞きとり 「スピーチを聞こう」	○自分の考えを相手に正しく伝える。 [(後日)テスト] ○相手の意見を聞いて、積極的に応じようとしている。 [活動の観察] ○まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を適切に聞きとる。 [(後日)テスト]				
	2 ～ 3	PU	W3 自分の考えをまとめる □自分の考えを、まとまりのある英語で表現する。		文法事項 接続詞, 比較表現など					・考えをまとめよう。 モデル展開例に自分の意見を書き込む。 ・討論会「どっちがいい？」 グループで意見交換する。	○自分の考えが相手に伝わるように、接続詞や副詞を用いて書く。 [記述分析] ○聞き返すなどして、積極的に相手の意見や考えを理解しようとしている。 [活動の観察] ○与えられたテーマについて意見を言う。 [PT]				

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめり				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知
1	6	11	Yui – To Share Is to Live 白川郷の合掌造りを通して、人と人との関わりについて武史と由紀が発表する。 ①ものの様子を描写する。 ②ものの用途を説明する。 ③復習 □受け身の文を正しく身につけ、運用する。 □サンプル説明文の構成を理解し、まとまりのある文章を書く。		文法事項 ①受け身の構造 It is made in Germany. ②動作主のある受け身 It was written by my grandfather a long time ago.	○	○			・①②対話 「クイズ これは何」 受け身を用いて、身の回りのものを説明する。 ・③作文 「紹介 私の住むところ」 身近な地域のよさを、まとまりのある英語で書く。 ・④Show & Tell 書いた内容をもとに、英語でスピーチをする。	○事実を相手に積極的に伝えようとしている。 [活動の観察] ○自分の考えが相手に正しく伝わるように、段落の構成に注意して文章を書く。 [記述分析] ○身近なものについて簡単なスピーチをする。 [PT]	○	○		
			2												
1	~	3	PU	L3 旅行ガイドの説明 □受け身を用いたまとまりのある英語を聞いたり読んだりして、概要を理解する。	文法事項 受け身など 音声 イントネーション	○				・説明文の聞きとり 聞いた内容から、説明の概要を理解する。 [(後日)テスト] ・説明文の読解 英語で書かれた名所の説明などを読んで理解する。	○まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を適切に聞きとる。 [(後日)テスト] ○説明文の大切な部分を正確に読みとる。 [(後日)テスト]			○	○
3			MP	6 賛成意見や反対意見を言おう □既習事項を用いて、相手の意見を聞いて、適切に応答したり、自分の意見を言ったりする。	文法事項 不定詞、比較表現など 語、連語、慣用表現 I agree ~. I disagree ~.	○	○		○	・相手の意見の聞きとり ○相手の意見を聞いて、概要を正しく理解する。 [(後日)テスト] ・討論「住むならどちら？」 与えられた主題について、意見交換をする。	○相手の意見を聞いて、概要を正しく理解する。 [(後日)テスト] ○相手の意見をふまえて、自分の考えを適切に伝える。 [PT]			○	○
1	~	2		英語のしくみ 4 □比較変化、受け身などの文構造について復習する。	文法事項 比較変化、受け身 音声 イントネーション、音変化、区切り				○	・英作文「紹介 日本のもの」 身近なものを英語で書いて、説明する。	○ものを描写する英語の文章を正しく書く。 [記述分析]	○			○

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめり				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点				
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知	
2	4	12	Her Dream Came True ある女子中学生に思いを託されたクマのぬいぐるみが世界を巡る。 □まとまりのある文章を読んで、内容を理解する。	語, 連語, 慣用表現 come true Would you ~?				○	・文章読解 まとまりのある文章を、物語の展開を理解しながら読み進める。 ・作文「感謝の手紙」 主人公の心情を、感謝の手紙として書く。	○物語のあらすじを積極的に読みとる。 [(後日)テスト] ○読んだことをもとに、主人公の心情を適切に表現して書く。 [記述分析]				○	
3	~	6						○							
(5)			Review Reading 1. Finland 2. Red Nose Day 3. Take Action! 4. Helping Each Other □まとまりのある文章を読んで理解する。	語, 連語, 慣用表現 1. both ~ and ... between ~ and ... 2. in exchange for ~ 3. for a while, many times 4. be famous for ~ ask ~ for ...	○	○	○		・質問や応答 物語の内容についての質問に答える。	○読んだ物語の内容についての質問に、適切に応じる。 [PT] ○読んだことについて積極的に問答を続けようとしている。 [活動の観察] ○質問を聞いて、正しく答える。 [PT]				○	
(6)			Extensive Reading Maria Talks about Her Life. □まとまりのある文章を読んで、概要を理解する。	語, 連語, 慣用表現 one day, get out of ~ not ~, either, go back There are no ~.			○		・紙芝居づくり 物語の内容を示す絵を、順番通りに並びかえる。 ・映画に学ぶ 映画の台詞を聞いて情報を正しく理解する。	○物語のあらすじを正確に読みとる。 [(後日)テスト] ○登場人物の台詞を聞いて情報を理解する。 [記述分析]				○	